



「松戸の作家の個展」加藤博康作品展〈生への讃歌〉について

「松戸の作家の個展」は、「文化の香る街づくり」の一環として、松戸市在住・在勤美術作家の皆様の活動をご紹介することにより、松戸市民の皆様の文化芸術活動の振興を支援する事業として、平成 27 年度より開催しております。

平成 29 年度も引き続き、全 4 回の個展を開催いたします。森のホール 21（松戸市文化会館）の 1 階エントランスホールに設置した絵画等の展示スペースに、各回につき 1 人の美術作家の作品を展示いたします。

現在、第 1 回展を開催中です。是非ご観覧くださいませよう、ご案内申し上げます。

- 1 会期 平成 29 年 6 月 20 日（火）～8 月 20 日（日） 月曜日休館

- 2 出品作家 かとう ひろやす
加藤 博康 （松戸美術会会員）

- 3 会場 森のホール 21（松戸市文化会館）
アート・スペース（1 階エントランスホール）
松戸市千駄堀 646 番地の 4 TEL047-384-5050

- 4 会館時間 午前 9 時から午後 10 時まで

- 5 観覧料 無料

- 6 主催 松戸市教育委員会

- 7 後援 JOBAN アートライン協議会

【今後の予定】

第 2 回展：平成 29 年 8 月 22 日（火）～10 月 22 日（日）
石井 武夫（松戸美術会会長）



第3回展：平成29年10月24日（火）～12月24日（日）
清水 満津男

第4回展：平成30年1月23日（火）～3月25日（日）
作家未定

加藤博康さんの作品

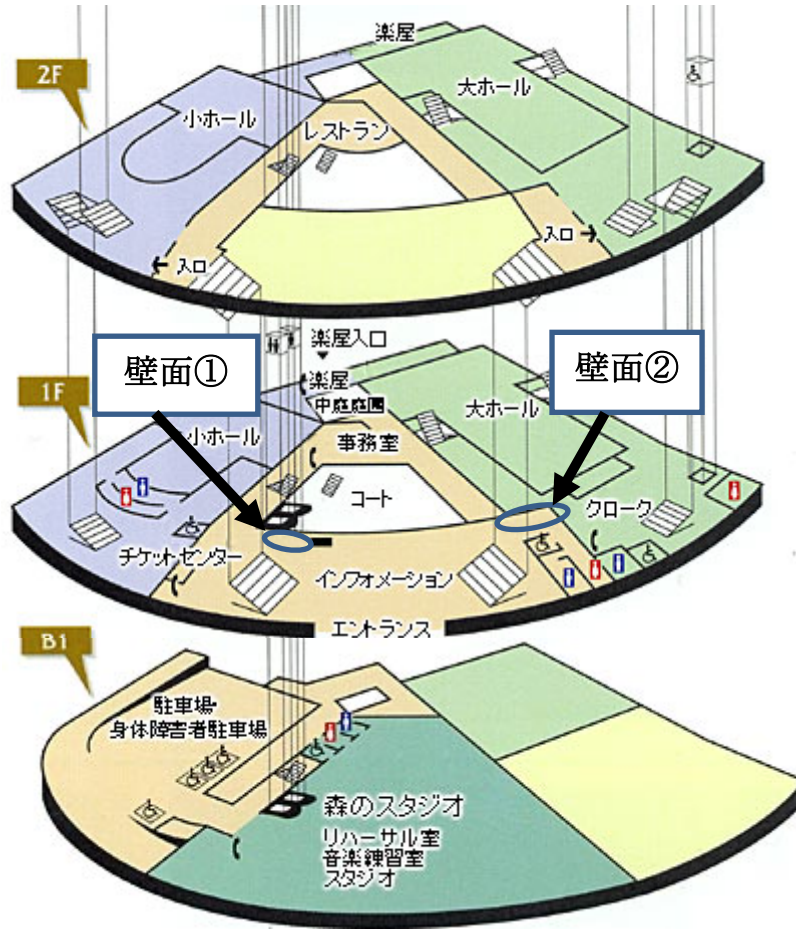


「大道芸人」

【問い合わせ先】

生涯学習部 社会教育課 担当：中野 ☎047-366-7463

会場図



壁面①



高さ 348cm × 長さ 340cm

壁面②



高さ 255cm × 長さ 569cm

松戸の作家の個展

かとう

ひろやす

加藤博康作品展<生への讃歌>

松戸市の文化芸術の振興を図るため、松戸市在住・在勤美術作家の活動を市民の皆様にご紹介します。

- 会期 2017年6月20日〔火〕～8月20日〔日〕
- 会場 森のホール21 アート・スペース(1階エントランスホール内)

【作家コメント】

学園での教育活動を通じ女子学生群と接するうち、かつては<死の問題に留意しながらユーモアのある造形表現>を試みてきたが、彼女らの希望に満ちた明るい生き方に<人間探求という本来の姿勢に変わりはないが社会に対する眼線の角度>に変化が。

【List】

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 海
2008年/90.9×116.7 cm/油彩 | 6. ヴェニス
2003年/58.5×78.0 cm/油彩 |
| 2. 壁
2003年/53.0×45.0 cm/油彩 | 7. 中世の教会(イタリア)
2003年/116.7×90.9 cm/油彩 |
| 3. ラストダンス
1985年/53.0×45.0cm/油彩 | 8. ひざし
1972年/162.2×130.3 cm/油彩 |
| 4. 座る(十字)
2009年/53.0×45.5 cm/油彩 | 9. 祝福
1974年/162.2×130.2 cm/油彩 |
| 5. 港
2007年/72.7×72.7 cm/油彩 | 10. 大道芸人
1976年/130.3×193.3 cm/油彩 |

【Profile】

1938年 東京都江戸川区生まれ
1957年 都立両国高等学校卒業
1963年 東京藝術大学油絵科卒業
1965年 同大学大学院美術研究科山口薫研究室修了 同大学美術学部副手(～1966年)
1964年 モダンアート協会出品新人賞受賞 65年同協会 15周年記念大賞受賞 70年同協会会員推挙
1966年 東京藝術大学OBによる年1回課題を決め作品を発表し研鑽し合うグループ「エボケー」に参加(～1970年)
1972年 週刊「朝日ジャーナル」表紙絵に<ひざし> 74年<祝福> 77年<大道芸人> 採用
1973年 跡見学園高等学校美術科教諭(～2004年) 山口研究室出身作家展出品
上記他 入賞多数、展覧会・個展・グループ展多数開催
地元サークル活動でデッサンなど指導
モダンアート協会会員、千葉県美術会会員、松戸美術会会員

- 開館時間：午前9時～午後10時
- 休館日：月曜日
- 観覧料：無料

- 主催：松戸市教育委員会
- 後援：JOBANアートライン協議会
- 問合せ：松戸市教育委員会社会教育課 美術館準備室
47 TEL 047-366-7463